

第 16 回循環器関連健保協議会（循健協） 議事

日 時：2010 年 3 月 7 日（日）7:00 ～8:00

会 場：国立京都国際会館 Room 554A/B

議 長：和泉 徹 会長

議 題： (資料頁)

1. 前回議事録…………… 1
2. 平成 20 年度診療報酬改定の検証…………… (別紙)
3. 平成 22 年度診療報酬改定の状況…………… 3
4. 平成 24 年度診療報酬改定への動き…………… 15
5. その他

第 15 回循環器関連健保協議会（循健協） 議事録

日 時：2009年9月20日（日） 7:00～7:55

会 場：ロイトン札幌 2階 クリスタルルーム A

議 長：和泉 徹会長

出 席：16学会、16名（別表の通り）

議 事：

1. 前回議事録

議長から、前回の議事録が資料の通り作成されており、修正等あれば事務局に連絡いただくよう報告された。

2. 2008年度事業報告および決算（監査報告）

議長から、2008年度の循健協の事業および決算報告があった。現在約180万円の現金資産を保有している。

また会計監事の長尾委員から、決算の監査について問題ない旨の報告があった。

3. 平成20年度診療報酬改定の検証

5. JCS実施DPC調査

議長から、両議題に関して報告及び意見交換の依頼があった。北里大学では、全体としてはプラスであるが、心不全とPCIはマイナス、EPSはほぼ収支均衡であった。また松木委員から、調整係数の影響が大きく、民間病院ではコスト割れしているのではないかとの意見があった。検証作業は引き続き行っていく。

4. MDC5見直し作業

議長から、MDC5の見直しに際して意見を提出していることが報告された。この秋には決着する予定である。

6. 平成22年度診療報酬改定の状況

議長から、次回大改定に向けて要望を提出しており、厚労省のヒアリングも行われているとの報告があった。

7. ガイドラインと診療報酬の齟齬

議長から、この問題に関してはガイドラインに関する診療報酬点数表における記述方法に問題があり、厚労省との話し合いにより今後工夫をしていただけるよう要望を出している旨報告があった。また、ガイドラインを作成する際にも意識をする必要があるという意見があった。

8. 医療上の必要性が高い医薬品に関するパブリックコメント

議長から、厚労省からの依頼として標記医薬品についての要望を受け付ける旨依頼があり、資料のとおり要望を出したことが報告された。なお今回は医薬品に限っており、デバイスについては扱われていない。

9. その他

①冠動脈ステントの適応範囲に関する検討

議長から、厚労省の依頼として冠動脈ステントの適応について学会からの意見を求められていることが報告された。これについては別途、内科・外科を含めた委員会を組織し、検討を行う予定である。

②新政権への対応について

衆議院総選挙後に発足した民主党政権について、厚生労働行政がどのようになるか未知数であり、慎重に対応して行きたいという意見があった。

③技術料について

外保連では、技術料と医療資源とを分離して資料化する作業を進めているという報告があった。

以上

【出席者一覧】 学会名(カナ順)	委員	
	氏名	(代理)
日本医学放射線学会	水沼 仁孝	栗林 幸夫
日本冠疾患学会	西田 博	
日本救急医学会	長尾 建	
日本血管内治療学会	水野 杏一	
日本集中治療医学会	田中 啓治	
日本循環器学会	川名 正敏	
〃	橋本 英樹	
日本小児循環器学会	賀藤 均	
日本心臓血管内視鏡学会	東丸 貴信	
日本心臓病学会	松木 高雪	
日本心電学会	杉 薫	
日本心不全学会	和泉 徹	
日本成人病(生活習慣病)学会	東丸 貴信	
日本超音波医学会	高沢 謙二	
日本脳卒中学会	棚橋 紀夫	
日本臨床生理学会	三宅 良彦	
日本老年医学会	土居 義典	北岡 裕章

事務局：前川 裕

平成 22 年度診療報酬改定 JCS 提出要望内容

未収載 / 既収載	提案書番号	技術名	一次審査結果	二次審査結果	最終結果
未	①	ティルト(head-up tilt)試験	○	×	—
未	②	トレッドミルによる負荷心肺機能検査またはサイクルエルゴメータによる心肺機能検査における連続呼気ガス分析加算	×	○	800 点要望 → 100 点加算
未	③	突然死危険群心臓病患者への A E D 配備	×	—	—
未	④	ソタロール塩酸塩血中濃度測定	×	—	—
未	⑤	ベプリジル塩酸塩水和物 血中濃度測定	×	—	—
未	⑥	家庭血圧の測定指導と測定値の評価	○	×	—
未	⑦	加算平均心電図による「心室遅延電位測定」	×	—	—
未	⑧	T-wave alternans (T 波オルタナンス) 検査	×	—	—
既	①	心大血管疾患リハビリテーション料に関する施設認定基準の見直し (スペース・医師配置)	○	○	スペース緩和：不採用 医師配置：「常勤で」要望 → 「心大血管疾患リハビリテーションを実施している時間帯において常時勤務」
既	②	心大血管リハビリテーション料に関する施設認定基準の見直し (スタッフ)	○	○	スタッフ：不採用
既	③	心筋採取	○	○	6000 点要望 → 5000 点新設 (D417-13)

【内保連経由】

【外保連経由】

新設 / 改正	提案書番号	技術名	一次審査結果	二次審査結果
新設	①	トレッドミル負荷試験検査の「最大酸素摂取量測定加算」	○	×
材料新規	①	心筋生検鉗子	○	(○→上記)

【JCS から直接厚労省へ (内保連経由)】

未 / 既	提案書番号	技術名	一次審査結果	二次審査結果
未	①	心臓病患者家族への心肺蘇生 AED 教育	×	—
既	①	経皮的冠動脈形成術	×	—

既	②	経皮的冠動脈形成術（高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの）	×	—
---	---	---------------------------------------	---	---

*その他の循環器系の主な改定

- ・B001 心臓ペースメーカ指導管理料：（新設） 遠隔モニタリング 460点加算
- ・D210-3 ホルター心電図検査：（新設）埋込型心電図検査 90点（30分毎）
- ・E200 CT撮影： マルチスライス 850点、 それ以外 660点
→ 16列以上 900点、16列未満 820点、それ以外 600点
- ・H000 心大血管リハビリテーション料：早期リハビリテーション加算 30点 → 45点

（主な内科系手術）

- ・K550 冠動脈内血栓溶解療法： 10,300点 → 13,390点
- ・K550-2 経皮的冠動脈血栓吸引術： 15,000点 → 15,110点
- ・K567-2 経皮的大動脈形成術：（新設） 34,200点
- ・K570-3 経皮的肺動脈形成術：（新設） 24,550点
- ・K595 経皮的カテーテル心筋焼灼術： 20,900点 → 心房中隔穿刺・心外膜アプローチ 31,350点
その他 26,440点

（追加） 三次元カラーマッピング加算 17,000点

- ・K597 ペースメーカ移植： 経静脈電極の場合 6,830点 → 7,820点
- ・K597-2 ペースメーカ交換術： 3,200点 → 3,610点
埋込型心電図記録計移植術（新設） 1,260点
同 摘出術（新設） 840点
- ・K598 両心室ペースメーカ移植術： 20,500点 → 30,750点
- ・K599 埋込型除細動器移植術： 13,100点 → 17,030点
- ・K599-2 同 交換術： 2,200点 → 2,860点
- ・K599-3 両室ペーシング機能付き埋込型除細動器移植術： 14,000点 → 21,000点
- ・増点になった外科手術：（別表）

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
第8款 心・脈管					
(心、心膜、肺動静脈、冠血管等)					
K538	心膜縫合術	8,760	→ 8,760	K538	
K538-2	心筋縫合止血術(外傷性)	10,900	→ 10,900	K538-2	
K539	心膜切開術	9,200	→ 9,200	K539	
K539-2	心膜嚢胞、心膜腫瘍切除術	14,500	→ 14,500	K539-2	
K540	収縮性心膜炎手術	33,300	→ 49,950	K540	
K541	試験開心術	24,700	→ 24,700	K541	
K542	心腔内異物除去術	25,200	→ 30,210	K542	
K543	心房内血栓除去術	25,200	→ 30,210	K543	
K544	心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術			K544	
1	単独のもの	40,400	→ 60,600	1	
2	冠動脈血行再建術(1吻合を伴うもの)	60,100	→ 77,770	2	
3	冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの	82,000	→ 91,910	3	
K545	開胸心臓マッサージ	8,950	→ 8,950	K545	
K546	経皮的冠動脈形成術	22,000	→ 22,000	K546	
K547	経皮的冠動脈粥腫切除術	22,000	→ 22,000	K547	
K548	経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテクトミューカテーターによるもの)	23,000	→ 23,000	K548	
K549	経皮的冠動脈ステント留置術	22,000	→ 22,000	K549	
K550	冠動脈内血栓溶解療法	10,300	→ 13,390	K550	
K550-2	経皮的冠動脈血栓吸引術	15,000	→ 15,110	K550-2	
K551	冠動脈形成術(血栓内膜摘除)			K551	
1	1箇所のもの	49,700	→ 74,550	1	
2	2箇所以上のももの	53,900	→ 79,860	2	
K552	冠動脈、大動脈バイパス移植術			K552	
1	1吻合のもの	51,100	→ 71,570	1	
2	2吻合以上のももの	78,000	→ 85,880	2	
K552-2	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの)			K552-2	

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
1	1 吻合のもの	58,800	→ 71,570	1	
2	2 吻合以上のもの	89,700	→ 89,700	2	
K553	心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)			K553	
1	単独のもの	39,700	→ 59,550	1	
2	冠動脈血行再建術(1吻合)を伴うもの	58,400	→ 78,730	2	
3	冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの	81,000	→ 100,200	3	
K553-2	左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術			K553-2	
1	単独のもの	50,800	→ 76,200	1	
2	冠動脈血行再建術(1吻合)を伴うもの	70,200	→ 100,200	2	
3	冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの	87,800	→ 114,510	3	
K554	弁形成術			K554	
1	1弁のもの	57,500	→ 79,860	1	
2	2弁のもの	72,500	→ 93,170	2	
3	3弁のもの	85,000	→ 106,480	3	
K555	弁置換術			K555	
1	1弁のもの	57,000	→ 85,500	1	
2	2弁のもの	80,500	→ 100,200	2	
3	3弁のもの	93,500	→ 114,510	3	
K556	大動脈弁狭窄直視下切開術			K556	
K556-2	経皮的動脈弁拡張術			K556-2	
K557	大動脈弁上狭窄手術			K557	
K557-2	大動脈弁下狭窄切除術(線維性、筋肥厚性を含む。)			K557-2	
K557-3	弁輪拡大術を伴う大動脈弁置換術			K557-3	
K557-4	ダムス・ケー・スタンセル(DKS)吻合を伴う大動脈狭窄症手術			K557-4	
K558	ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)			K558	
K559	閉鎖式僧帽弁交連切開術			K559	
K559-2	経皮的僧帽弁拡張術			K559-2	
K560	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)			K560	【名称の変更】

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
1	上行大動脈(心臓弁置換(形成)又は冠動脈再建を伴うもの)	93,000	→ 114,510	1	
2	上行大動脈(その他のもの)	84,300	→ 100,200	2	
3	弓部大動脈	109,000	→ 114,510	3	
4	上行大動脈(大動脈弁置換(形成)及び冠動脈再建を伴うもの)及び弓部大動脈の同時手術	143,000	→ 171,760	4	
5	下行大動脈	75,300	→ 85,880	5	
6	胸腹部大動脈	111,000	→ 166,500	6	
7	腹部大動脈(分枝血管の再建を伴うもの)	54,300	→ 54,300	7	
8	腹部大動脈(その他のもの)	52,000	→ 52,000	8	
K561	ステントグラフト内挿術			K561	
1	胸部大動脈	39,600	→ 56,560	1	
2	腹部大動脈	31,600	→ 47,400	2	
3	腸骨動脈	24,800	→ 37,200	3	
K562	動脈管開存症手術			K562	
1	経皮的動脈管開存閉鎖術	12,700	→ 12,700	1	
2	動脈管開存閉鎖術(直視下)	22,000	→ 22,000	2	
K563	肺動脈絞扼術	27,700	→ 39,410	K563	
K564	血管輪又は重複大動脈弓離断手術	22,600	→ 33,900	K564	
K565	巨大側副血管手術(肺内肺動脈統合術)	31,800	→ 47,700	K565	
K566	体動脈肺動脈短絡手術(ブラロック手術、ウォーターストン手術)	28,500	→ 42,750	K566	
K567	大動脈縮窄(離断)症手術			K567	
1	単独のもの	41,100	→ 57,250	1	
2	心室中隔欠損症手術を伴うもの	68,300	→ 100,200	2	
3	複雑心奇形手術を伴うもの	119,300	→ 128,820	3	
K568	経皮的動脈形成術			K567-2	【新設】
1	大動脈肺動脈中隔欠損症手術		→ 34,200	K568	
2	単独のもの	46,000	→ 69,000	1	
	心内奇形手術を伴うもの	59,000	→ 88,500	2	
K569	三尖弁手術(エプスタイン氏奇形、ウール氏病手術)	79,000	→ 85,880	K569	

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
K570	肺動脈狭窄症、純型肺動脈弁閉鎖症手術			K570	
1	肺動脈弁切開術(単独のもの)	25,000	→ 25,000	1	
2	右室流出路形成又は肺動脈形成を伴うもの	45,700	→ 68,550	2	
K570-2	経皮的肺動脈弁拡張術	22,800	→ 24,550	K570-2	
K571	経皮的肺動脈形成術	—	→ 24,550	K570-3	【新設】
K571	肺静脈還流異常症手術			K571	
1	部分肺静脈還流異常	37,000	→ 48,110	1	
2	総肺静脈還流異常	81,000	→ 93,040	2	
K572	肺静脈形成術	34,300	→ 51,450	K572	
K573	心房中隔欠損作成術			K573	
1	経皮的心房中隔欠損作成術(ラシユキンド法)	6,900	→ 8,970	1	
2	心房中隔欠損作成術	25,800	→ 25,800	2	
K574	心房中隔欠損閉鎖術			K574	
1	単独のもの	30,100	→ 30,100	1	
2	肺動脈弁狭窄を合併するもの	37,500	→ 37,500	2	
K574-2	経皮的心房中隔欠損閉鎖術	25,600	→ 25,600	K574-2	
K575	三心房心手術	39,000	→ 58,500	K575	
K576	心室中隔欠損閉鎖術			K576	
1	単独のもの	38,900	→ 50,570	1	
2	肺動脈絞扼術後肺動脈形成を伴うもの	49,100	→ 52,850	2	
3	大動脈弁形成を伴うもの	56,000	→ 64,410	3	
4	右室流出路形成を伴うもの	55,500	→ 71,570	4	
K577	バルサルバル洞動脈瘤手術			K577	
1	単独のもの	52,000	→ 71,570	1	
2	大動脈閉鎖不全症手術を伴うもの	59,000	→ 85,880	2	
K578	右室二腔症手術	53,000	→ 79,500	K578	
K579	不完全型房室中隔欠損手術			K579	
1	心房中隔欠損パッチ閉鎖術(単独のもの)	36,000	→ 54,000	1	

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
2	心房中隔欠損パッチ閉鎖術及び弁形成術を伴うもの	53,200	→ 64,410	2	
K579-2	完全型房室中隔欠損症手術			K579-2	
1	心房及び心室中隔欠損パッチ閉鎖術を伴うもの	82,500	→ 107,350	1	
2	アロー四徴症手術を伴うもの	119,000	→ 143,140	2	
K580	アロー四徴症手術			K580	
1	右室流出路形成術を伴うもの	71,000	→ 71,000	1	
2	末梢肺動脈形成術を伴うもの	80,500	→ 93,040	2	
K581	肺動脈閉鎖症手術			K581	
1	単独のもの	92,000	→ 100,200	1	
2	ラステリ手術を伴うもの	90,200	→ 128,820	2	
3	巨大側副血管術を伴うもの	131,000	→ 171,760	3	
K582	両大血管右室起始症手術			K582	
1	単独のもの	72,000	→ 85,880	1	
2	右室流出路形成を伴うもの	101,000	→ 128,820	2	
3	心室中隔欠損閉鎖術及び大血管血流転換を伴うもの(ダウンシヒ・ピング奇形手術)	120,300	→ 143,140	3	
K583	大血管転位症手術			K583	
1	心房内血流転換手術(マスタード・セニング手術)	82,400	→ 114,510	1	
2	大血管血流転換術(ジャネン手術)	100,900	→ 107,350	2	
3	心室中隔欠損閉鎖術を伴うもの	112,000	→ 128,820	3	
4	ラステリ手術を伴うもの	90,200	→ 114,510	4	
K584	修正大血管転位症手術			K584	
1	心室中隔欠損パッチ閉鎖術	52,000	→ 78,000	1	
2	根治手術(ダブルスウィッチ手術)	162,500	→ 162,500	2	
K585	総動脈幹症手術			K585	
K586	単心室症又は三尖弁閉鎖症手術			K586	
1	両方向性グレン手術	70,000	→ 71,570	1	
2	フォンタン手術	78,000	→ 85,880	2	
3	心室中隔造成術	146,000	→ 146,000	3	

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
K587	左心低形成症候群手術(ノルウッド手術)	124,000	→ 141,460	K587	
K588	冠動脈瘻開胸的遮断術	39,000	→ 53,240	K588	
K589	冠動脈起始異常症手術	66,700	→ 85,880	K589	
K590	心室憩室切除術	41,000	→ 61,500	K590	
K591	心臓脱手術	113,400	→ 113,400	K591	
K592	肺動脈血栓除去術	37,600	→ 37,600	K592	
	肺動脈血栓内膜摘除術	-	→ 100,190	K592-2	【新設】
K593	肺静脈血栓除去術	24,700	→ 30,210	K593	
K594	不整脈手術			K594	
1	副伝導路切断術	71,000	→ 85,880	1	
2	心室頻拍症手術	88,500	→ 100,200	2	
3	メイズ手術	64,300	→ 93,170	3	
K595	経皮的カテーテル心筋焼灼術	20,900	→ -	K595	【項目の見直し】
	心房中隔穿刺又は心外膜アプローチを伴うもの	-	→ 31,350	1	
	その他のもの	-	→ 26,440	2	
K595-2	経皮的中隔心筋焼灼術	22,800	→ 22,800	K595-2	
K596	体外ペースメーカーキック	3,370	→ 3,370	K596	
K597	ペースメーカー移植術			K597	
1	心筋電極の場合	13,800	→ 13,800	1	
2	経静脈電極の場合	6,830	→ 7,820	2	
K597-2	ペースメーカー交換術	3,200	→ 3,610	K597-2	
	埋込型心電図記録計移植術	-	→ 1,260	K597-3	【新設】
	埋込型心電図記録計摘出術	-	→ 840	K597-4	【新設】
K598	両心室ペースメーカー移植術	20,500	→ 30,750	K598	
K598-2	両心室ペースメーカー交換術	3,200	→ 3,200	K598-2	
K599	埋込型除細動器移植術	13,100	→ 17,030	K599	
K599-2	埋込型除細動器交換術	2,200	→ 2,860	K599-2	
K599-3	両室ペーシング機能付き埋込型除細動器移植術	14,000	→ 21,000	K599-3	

旧区分番号	手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
K599-4	両室ペーシング機能付き埋込型除細動器交換術	3,200	→ 3,200	K599-4	
K600	大動脈バルーンポンピング法(IABP法)(1日につき)			K600	
1	初日	8,780	→ 8,780	1	
2	2日目以降	3,680	→ 3,680	2	
K601	人工心肺(1日につき)			K601	
1	初日	24,500	→ 24,500	1	
2	2日目以降	3,000	→ 3,000	2	
K602	経皮的心肺補助法(1日につき)			K602	
1	初日	11,100	→ 11,100	1	
2	2日目以降	3,120	→ 3,120	2	
K603	補助人工心臓(1日につき)			K603	
1	初日	30,000	→ 45,000	1	
2	2日目以降30日目まで	5,000	→ 5,000	2	
3	31日目以降	4,000	→ 4,000	3	
K604	埋込型補助人工心臓			K604	
1	初日(1日につき)	30,000	→ 45,000	1	
2	2日目以降30日目まで(1日につき)	5,000	→ 5,000	2	
3	31日目以降90日目まで(1日につき)	4,000	→ 4,000	3	
4	91日目以降(1月につき)	6,000	→ 6,000	4	
K605	移植用心採取術	49,300	→ 61,200	K605	
K605-2	同種心移植術	104,100	→ 143,140	K605-2	
K605-3	移植用心肺採取術	74,200	→ 92,020	K605-3	
K605-4	同種心肺移植術	150,000	→ 198,990	K605-4	
(動脈)					
K606	血管露出術	530	→ 530	K606	
K607	血管結紮術			K607	
1	開胸又は開腹を伴うもの	8,610	→ 8,610	1	
2	その他のもの	3,130	→ 3,130	2	

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
K607-2	血管縫合術(簡単なもの)	3,130	→ 3,130	K607-2	
K607-3	上腕動脈表在化法	5,000	→ 5,000	K607-3	
K608	動脈塞栓除去術			K608	
1	開胸又は開腹を伴うもの	16,900	→ 21,970	1	
2	その他のもの(観血的なもの)	9,470	→ 9,470	2	
K608-2	外シヤント血栓除去術	1,680	→ 1,680	K608-2	
K608-3	内シヤント血栓除去術	3,130	→ 3,130	K608-3	
K609	動脈血栓内膜摘出術			K609	
1	大動脈に及ぶもの	21,000	→ 31,500	1	
2	内頸動脈	19,500	→ 29,250	2	
3	その他のもの	15,300	→ 19,890	3	
K609-2	経皮的頸動脈ステント留置術	22,100	→ 33,150	K609-2	
K610	動脈形成術、吻合術			K610	
1	頭蓋内動脈	36,000	→ 52,550	1	
2	胸腔内動脈(大動脈を除く。)	29,600	→ 44,400	2	
3	腹腔内動脈(大動脈を除く。)	29,600	→ 44,400	3	
4	指(手、足)の動脈	11,800	→ 11,800	4	
5	その他の動脈	10,700	→ 13,910	5	
K610-2	脳新生血管造成術	36,000	→ 52,550	K610-2	
K610-3	内シヤント又は外シヤント設置術	10,700	→ 13,910	K610-3	
K610-4	四肢の血管吻合術	10,700	→ 13,910	K610-4	
K610-5	血管吻合術及び神経再接合術(上腕動脈、正中神経及び尺骨神経)	10,700	→ 13,910	K610-5	
K611	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置			K611	
1	開腹して設置した場合	13,800	→ 17,940	1	
2	四肢に設置した場合	12,500	→ 16,250	2	
3	頭頸部その他に設置した場合	12,800	→ 16,640	3	
K612	末梢動静脈瘻造設術	7,760	→ 7,760	K612	
K613	腎血管性高血圧症手術(経皮的腎血管拡張術)	24,700	→ 29,580	K613	

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
K614	血管移植術、バイパス移植術			K614	
1	大動脈	52,100	→ 70,700	1	
2	胸腔内動脈	41,000	→ 61,500	2	
3	腹腔内動脈	39,500	→ 56,560	3	
4	頭、頸部動脈	36,700	→ 55,050	4	
5	その他の動脈	23,300	→ 23,300	5	
K615	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管)	12,700	→ 16,510	K615	
K616	経皮的大動脈遮断術	—	→ 1,390	K615-2	【新設】
K616-2	四肢の血管拡張術・血栓除去術	15,800	→ 15,800	K616	
	頸動脈球摘出術	10,800	→ 10,800	K616-2	
	経皮的胸部血管拡張術(先天性心疾患術後に限る。)	—	→ 24,550	K616-3	【新設】
(静脈)					
K617	下肢静脈瘤手術			K617	
1	抜去切除術	10,200	→ 10,200	1	
2	硬化療法(一連として)	1,720	→ 1,720	2	
3	高位結紮術	3,130	→ 3,130	3	
K617-2	大伏在静脈抜去術	10,200	→ 10,200	K617-2	
K617-3	静脈瘤切除術(下肢以外)	1,680	→ 1,680	K617-3	
K618	中心静脈栄養用埋込型カテーテル設置			K618	
1	開腹して設置した場合	11,800	→ —		
2	四肢に設置した場合	10,500	→ 10,500	1	
3	頭頸部その他に設置した場合	10,800	→ 10,800	2	
K619	静脈血栓摘出術			K619	
1	開腹を伴うもの	19,000	→ 19,000	1	
2	その他のもの(観血的なもの)	13,100	→ 13,100	2	
K619-2	総腸骨静脈及び股静脈血栓除去術	32,100	→ 32,100	K619-2	
K620	下大静脈フィルター留置	8,000	→ 8,000	K620	
K621	門脈体循環静脈吻合術(門脈圧亢進症手術)	32,000	→ 32,000	K621	

旧区分番号	新手術項目名	点数		新区分番号	備考
		改正前	改正後		
K622	胸管内頸静脈吻合術	23,400	→ 28,940	K622	
K623	静脈形成術、吻合術			K623	
1	胸腔内静脈	24,700	→ 24,700	1	
2	腹腔内静脈	24,700	→ 24,700	2	
3	指(手、足)の静脈	10,500	→ 10,850	3	
4	その他の静脈	13,500	→ 13,500	4	
K623-2	脾腎静脈吻合術	20,800	→ 20,800	K623-2	
(リンパ管、リンパ節)					
K624	削除			K624	
K625	リンパ管腫摘出術			K625	
1	長径5センチメートル未満	6,450	→ 8,390	1	
2	長径5センチメートル以上	11,300	→ 12,610	2	
K626	リンパ節摘出術			K626	
1	長径3センチメートル未満	1,200	→ 1,200	1	
2	長径3センチメートル以上	2,880	→ 2,880	2	
K626-2	リンパ節膿瘍切開術	910	→ 910	K626-2	
K627	リンパ節群郭清術			K627	
1	顎下部又は舌下部(浅在性)	6,970	→ 6,970	1	
2	頸部(深在性)	10,800	→ 14,040	2	
3	鎖骨上窩及び下窩	7,130	→ 9,270	3	
4	腋窩	10,500	→ 13,650	4	
5	胸骨旁	10,800	→ 14,040	5	
6	鼠径部及び臀部	5,670	→ 5,670	6	
7	後腹膜	24,900	→ 28,940	7	
8	骨盤	14,700	→ 18,740	8	
K628	リンパ管吻合術	20,800	→ 31,200	K628	
第9款 腹部					
(腹壁、ヘルニア)					

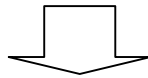
○平成 24 年度診療報酬改定に向けた動き

内科系学会社会保険連合 第 106 回例会議事録 (抜粋)

[平成 22 年 1 月 25 日 (火曜) 17 時 30 分 : 東海大学校友会館]

1. 平成 24 年度診療報酬改定に向けた準備作業

- (1) 各学会からの第一次提案の前倒し提出 (概要版程度)
平成 22 年 9 月末 (予定) の第一次提案締めきり
- (2) 平成 22 年 10 月～12 月の期間に第一次提案についての内保連としてのヒアリングと重点要望事項の絞り込み
- (3) 平成 23 年 1 月以降、選定された重点要望項目について学会からの図表など中医協委員向けの説得力ある資料作成の依頼
- (4) 平成 23 年 2 月から 6 月まで、平成 22 年度改定要望とりまとめに準じた手順による提案 (第二次提案) と提案書のとりまとめ
- (5) 中医協委員に対する直接プレゼンテーション



●JCS の対応 (案)

- ・2010 年 6 月頃から、関係学会に要望 (第一次提案) を呼びかける。
- ・2011 年 2 月～4 月にかけて、詳細な提案 (第二次提案) まとめを呼びかける。